

たかくまだより

R7.6.5 第13号 高塚熊野神社



ヤタカラ君

ラジオ案内

FMHaro! たかくまだより
毎月第4木曜 17:30~放送

5月22日の放送では巫女の大城みなみさんが出演。話題は6月末の夏越の大祓、茅の輪神事（表面参照）についてでした。

放送内容は、神社の公式YouTubeチャンネルからも視聴できます。



谷本尚穂アナとのツーショット

浜松まつりの発祥は意外に身近?



5月3日早朝、高塚熊野神社の戸塚昌宏宮司が入野町はじめ近隣15町代表らの参列の下、浜松まつりの安全祈願祭を齋行しました。場所は入野町の住宅地で「佐橋甚五郎」と刻まれた石碑の前。佐橋さんってどんな人?

一説によると、室町時代に浜松を治めていた城主の男子誕生を祝い、入野村の佐橋甚五郎がその子の名前「義廣」と書いた凧を揚げたということです。

真偽はともかく、佐橋さんのゆかりの地である入野には石碑が建てられ、ここが浜松まつりの発祥地として、今も安全祈願祭が執り行われています（ちなみに入野組は全員、ハッピーの背に「義廣」という名前を染めています）。

高塚町は明治43年までは入野村に属していましたから、浜松まつりの発祥は、意外にも私たちの身近なのかもしれません。



高塚南北子ども会共催 神様教えて

Q 2礼2拍手1礼は何で1,2回なの? 3回ではダメなの?



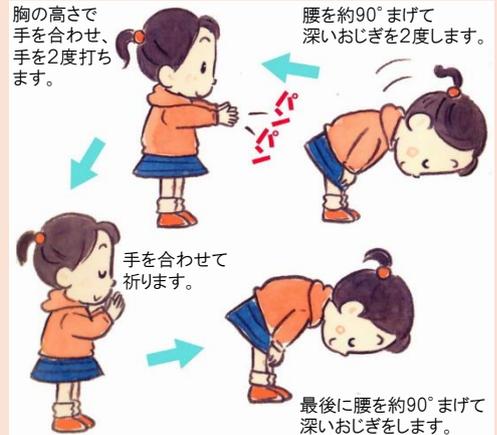
今回は、いながきかずささん(小学5年生)からの質問です。

高塚熊野神社では「二拝二拍手一拝」と言います。これは神社で参拝するときの正式な作法です。はじめの一拝は「お伺いします」という意味、次の一拝には神様に「心から敬意を表します」というように、作法にはひとつひとつ意味があるのです。

くわしく知りたい方は、神社の神職さんや巫女さんに聞いて、教えてもらいましょう。

ただ、神社や地域によっては独自の作法（たとえば出雲大社では四拍手）がある場合もあります。三拍手については、江戸時代まではあったそうですが、明治時代になって拝礼の作法が整えられてからは見られなくなりました。

作法はその神社の伝統、お祭りしている神様などによって違いがあります。必ずしも「全国统一でなければならぬもの」ではないので、その土地や神社の歴史を尊重してお参りしましょう。



トピックス

総代さん達が境内草刈り



先月、氏子総代による境内の草刈りが行われました。総代さんは神事の補佐に加え、神社の護持活動にもたずさわります。

神社の四季

境内には初夏の草花がたくさん

ランタナ、イキシア、シラー、そして日中でも咲いているヒルガキ月見草など、お宮の初夏は花がいっぱいです。



ヒルガキツキミノ



シラー

舞姫さん大募集

例大祭 10月12・13日にて、お神楽を奉納しませんか



1. 条件=高塚町在住もしくは町内出身のお子様(女の子)で、小中学生(高校生も可)。
2. 定員=6~8名
3. 練習=9月から。回数未定。社務所までお申し込みください。

☎ 053-448-2288